

## プロポーザル結果について

令和4年6月14日付で募集したプロポーザルについて、次のとおり特定しましたので、お知らせします。

令和4年7月8日

富山市長 藤井 裕久

### 記

- 1 業務名  
富山市立小・中学校再編推進支援業務委託
- 2 受託候補者の特定日  
令和4年7月7日
- 3 参加者（1者）  
株式会社日本経済研究所
- 4 一次審査  
参加者が1者のみのため、一次審査の開催はなし

## 5 評価基準及び評価結果

番号	評価項目	評価の考え方・着眼点	評価	
			配点	株式会社 日本経済研究所
1	業務実績等	<同種・類似業務の実績> ・過去5年間にわたって、十分と考えられる実績があるか。 ・特に学校再編関連の事業実績はあるか。	100	76
2	実施体制等	<業務執行体制・人員配置の妥当性> ・指揮系統が明確で、業務の分担や責任の所在が明らかとなっているか。 <業務の実施方針> ・事業全体の考え方や方針が分かりやすく提案されているか。	100	80
3		<実現可能な計画・スケジュールの妥当性> ・具体的に詳細なスケジュールが提案されているか。 ・実現可能性のある無理のないスケジュールであるか。	50	30
4	内容	<提案内容の的確性①> ・提案内容の趣旨が本市の業務目的及び本市が抱える課題に適合しているか。	100	68
5		<提案内容の的確性②> ・提案内容に関する知識・知見を持っており、仕様書に対する実施事項を満たしているか。	50	32
6		<提案内容の独創性①> ・仕様書に示した内容以外の独自の提案がされているか。	50	34
7		<提案内容の独創性②> ・提案内容の実施方針に事業成果を高めるための工夫がみられるか。	50	34
8		<提案内容の実現性> ・優れた情報収集・処理能力を有しており、提案内容に表現できているか。	100	64
9	価格	<提案価格> ・履行に必要な費用の算出根拠が明確か。 ・提案内容に対して価格が優れているか。	50	50
10	プレゼンテーション及びヒアリング	<プレゼンテーションの明確性> ・説明内容が提案内容をよく補完しており、専門技術力を十分に発揮できると認められるか。 ・質問に対する応答が明快かつ迅速か。	100	68
<b>評価の合計(150点満点)</b>			<b>750</b>	<b>536</b>

※(注)表中の点数は選考委員5名の総合計:150点×5名=750点(満点)

※全委員の評点の合計が最低選定基準点である450点(満点の6割)を満たしていれば、受託候補者として選定する。

6 特定した参加者名  
株式会社日本経済研究所

7 提案額  
22,902,000 円（消費税及び地方消費税含む）

(担当) 財務部契約課物品契約係  
電話：076-443-2024  
メール：[keiyaku-01@city.toyama.lg.jp](mailto:keiyaku-01@city.toyama.lg.jp)